



伊勢志摩サミットで注目されている伊勢。
2016年新しくリニューアルされるスポットおよび注目場所をテーマ別にまとめてご紹介します。

2016年
4/1から

✓二見シーパラダイス→ 伊勢ふれあい水族館シーパラダイスへリニューアル (愛称:伊勢シーパラ)

<Point>

- ・12/18:赤ちゃん飼育者の新設
 - …様々な種類の海獣の赤ちゃんとのふれあい♡
 - 第1弾はツメナシカワウソの子どもを公開
- ・12/18:夫婦岩にちなんだ縁起と長寿のテーマ水槽の新設
 - …新たなパワースポットとして誕生!?
- ・4/1:ペンギンの森新設
 - …ペンギンとふれあい遊べるワンダーランド
- ・4/1:ゴマフアザラシごろごろランド
 - …ゴマフアザラシと戯れることができる飼育スペース
- ・4/1:ドクターフィッシュ足場
 - …美容と健康に足湯温浴



2016年
4月より

✓伊勢婚ブーム!?

①猿田彦神社の結婚式場がリニューアル

森三中の大島さんや、キャンシー中島さんの二女 雅奈恵さんなどの芸能人をはじめ、伊勢で結婚式を挙げるのは今や大人気。なかでも正統派なのが、神宮に近い猿田彦神社(みちびきの神、芸能の神様として知られている)。その結婚式場が4月に新しくなります。

②二見の夫婦岩 興玉神社結婚式場 リニューアル

もう一つ人気の二見の夫婦岩の興玉神社の結婚式も近日あたらしくなる。(時期未公開)「伊勢婚」ブームが益々加熱する可能性も。



訪日外国人
ご案内

✓伊勢交通から訪日外国人向けのお伊勢交通情報まとめサイト 「らくらく伊勢もうで」オープンのお知らせ

伊勢地域観光交通対策協議会のウェブサイト
「らくらく伊勢もうで」がオープン。

<http://www.rakurakuise.jp/en/>

交通情報についてのまとめ情報サイトですが、
訪日外国人向けに英語版が誕生しました。

Rakuraku Ise Moude
Official Ise City Travel Information



Welcome to Rakuraku Ise Moude, the official Ise City travel information webpage. Within this English page, we offer detailed information about traveling to and around Ise City.
We have also included many helpful links to websites that provide a wide-range of tourist and cultural information for anyone interested in traveling to Ise City and the surrounding areas.



2016春の
新商品！

①伊勢名物「絲印煎餅」で有名な播田屋 春の新商品！

メイン商品は「絲印煎餅」で有名な伊勢の播田屋。
5月の節句までは春の商品がお目見えします。
5月下旬から6月にかけてはまたその季節に準じた商品を展開。
<春商品>
桜餅／三色団子／草団子／三色かるかん(花がすみ)
<レギュラー商品>
宮の影(抹茶)／どらやき／カステラ／もなか／しるこ／上用饅頭



②大正元年創業の老舗養蜂園直営のはちみつ専門店 「はちみつ屋 松治郎の舗」春の新商品！

大正元年(1912年)、三重県にて初代・水谷松治郎が創業。以来、百年という長い歴史を
みつばちと共に生きてきた水谷養蜂園。「松治郎の舗」は、大正元年創業の老舗養蜂園直営
のはちみつ専門店として平成2年にオープン。
以下、春の新商品。クオリティ高いハチミツを使った
お菓子をお召し上がりください。



<新商品、限定商品の企画 さくらフェア@伊勢おはらい町店 >
～3月中旬頃から4月初旬まで限定商品～

- ・国産さくら蜜 180g 1620円(数量限定)
- ・桜花びらはちみつ 150g 802円(期間限定)
- ・はちみつモナカアイス さくら 350円

伊勢志摩サミットで益々注目が集まっている伊勢エリアですが、伊勢市内の取材協力店舗ネットワーク『伊勢志摩サミットプレスサポーターズ ～おもてなし100～』も立ち上がりました。取材に関する店舗協力やアレンジ、伊勢神宮へのご取材のご相談など、下記 伊勢市情報発信センターまでお気軽にお問い合わせください。現地の方のご協力のもと、出来る限り迅速にご対応させていただきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

伊勢市情報発信センター 東京広報事務所担当：稲垣・高桑・大迫

TEL：03-6821-4053 FAX：03-5572-6065 MAIL：ise_tokyo2016@vectorinc.co.jp

伊勢志摩サミットで注目されている伊勢。
意外とまだあまり知られていない、通向けのディープな情報をまとめてご紹介します。

**老舗
旅館****日の出旅館**

名物のちっちゃな大女将が廃業寸前から再生させた伝説の老舗旅館

昭和4年に建てられた木造旅館。JR伊勢市駅から徒歩1分という好立地にもかかわらず、一時は客足も遠のいて廃業寸前になるが、2011年に大女将の決意で伊勢市の補助金を受け、バリアフリー化を実現したことで、奇跡の3倍増客を成し遂げた。



連日満室の秘訣は車椅子でも利用できるユニバーサルデザインルームを新設したほか、玄関のスロープ設置、廊下の段差解消、トイレの改修等で、「お伊勢参りにずっと行きたかった」というご年配の方や車いすの方のニーズを掘り起こしたことが大きい。



歴史、風情、ぬくもりが残っており外国人観光客にも人気。

**老舗
旅館****麻吉(あさきち)旅館**

創業200年！江戸時代、五大遊郭だった伊勢古市の町に唯一残る名宿

江戸の吉原や京都の島原などと共に、江戸時代で「五大遊郭」と言われたのが伊勢の古市。千人もの遊女を抱える妓楼や料亭が70軒も連なり、参宮の無事の開放感を味わう旅人で賑っていた。現在は静かな住宅街となっているが、その中で唯一当時の面影を残しているのが、麻吉旅館。(当時はお茶屋「花月楼 麻吉」) 建築様式は清水寺と同じ、急斜面独特の「懸崖造り」。その希少性や歴史から、旅館好きにはたまらない名宿。まるで江戸時代にタイムスリップしたような錯覚に陥る、貴重な空間。

**老舗
旅館****山田館**

現4代目館主の曾祖父が建てたレトロな木造三層楼



伊勢市駅から徒歩2分、外宮参道沿いに位置する由緒ある旅館。人々が鉄道に乗り、長時間かけて伊勢神宮を訪れていた大正初期に営業を開始し、昭和2年に3階建てに増築された。当時は大工の棟梁の腕の見せ所であった外宮表道は、木造の旅館が軒を並べていたが、その中でも戦火を逃れ、経営にも成功し、生き残っている旅館は参道の中で現在山田館とつるや旅館の2軒のみとなっている。

【本件に関するお問い合わせ先】

伊勢市情報発信センター 東京広報事務所担当：稲垣・高桑・大迫

TEL : 03-6821-4053 FAX : 03-5572-6065 MAIL : ise_tokyo2016@vectorinc.co.jp

伊勢志摩サミットで注目されている伊勢。
意外とまだあまり知られていない、通向けのディープな情報をまとめてご紹介します。

伝統
技術

伊勢木綿

洗うたびに綿が柔らかくなる、江戸時代から続く伝統工芸品

三重県津市と周辺の伊勢地域で江戸時代から生産されている木綿織物。
単糸という切れやすい糸で織られているため、よい綿でないとな織るのが非常に難しいとされています。
洗っていくうちに糸が綿に戻ろうとするのでどんどん布が柔らかくなります。現在では津市一身田太古曾の老舗織元「白井織布」一軒でしか作れず、貴重な伝統工芸品に指定されています。

<伊勢木綿の特徴>

- ・単糸は柔らかいので織られた生地も柔らかく、肌触りがよい
- ・しわになりにくく、保湿性や通気性にも優れている



★サミット応援製品★



取材できます:衣(ころも) 伊勢木綿 白井織布
JR参宮線伊勢市駅より徒歩2分



真(あご)湾の青い海をイメージした扇子
(白井織布 製作) 数量限定発売

伝統
技術

伊勢春慶

近年、改めて注目されている伊勢産の漆器

神宮の匠が遷宮用の御用材(残材)を払い下げてもらい、
木地に柿渋や漆などで下塗りし、透明な春慶漆を施したの
が始まり。江戸時代から昭和30年代まで伊勢の河崎で盛ん
に作られ、丈夫で便利な生活雑器として広く全国で使われ
ていた漆器。

最近、ライフスタイルの見直しとともにその素朴な良さが改
めて着目され、塗師の養成など地場産業として復興を遂げ
ている。



取材できます:伊勢春慶デザイン工房
伊勢河崎商人館東隣



デザイン性の高い現代の製品

【本件に関するお問い合わせ先】

伊勢市情報発信センター 東京広報事務所担当: 稲垣・高桑・大迫

TEL: 03-6821-4053 FAX: 03-5572-6065 MAIL: ise_tokyo2016@vectorinc.co.jp

伊勢 「ディープな伊勢」スポット情報：河崎エリア

伊勢志摩サミットで注目されている伊勢。
意外とまだあまり知られていない、通向けのディープな情報をまとめてご紹介します。

河崎エリア 「伊勢の台所」として発展した、レトロな街並み

江戸時代から、勢田川の水運を利用した問屋街として発展した河崎エリア。「伊勢の台所」とも呼ばれ、伊勢神宮への参拝客をもてなすまちとして賑わっていました。陸運が発達した現在となつては、その役目が終わってしまいましたが、勢田川沿い約1kmには当時の面影が偲ばれる町並みが続くとともに、古い蔵を利用したカフェやショップなどがオープンし、昔と今が融合した伊勢の新たな観光名所です。



観光

伊勢河崎商人館

伊勢河崎の問屋のシンボルとして酒問屋を伊勢市が修復整備した、登録有形文化財の施設。
伊勢河崎まちづくりの拠点であり、地域の人々の集いの場所。観光客向けに公開している。



お土産

モナリザ

地元のデザインユニットによる隠れ家的
ショップ。伊勢神宮のご神饌にちなんだ
「塩・米・酒」を使った「ササササササササササ
サ中(サトナカ)クッキー」が大人気。



【本件に関するお問い合わせ先】

伊勢市情報発信センター 東京広報事務所担当：稲垣・高桑・大迫

TEL：03-6821-4053 FAX：03-5572-6065 MAIL：ise_tokyo2016@vectorinc.co.jp

河崎エリア 「伊勢の台所」として発展した、レトロな街並み

観光

伊勢船江温泉 みたすの湯

ショッピングモール「ミタス伊勢」内に2009年にオープンした、伊勢志摩最大級のスーパー銭湯。11種類のお風呂を楽しめる。



宿泊

伊勢ゲストハウス紬舎(つむぎや)



2015年に女性オーナーが始めた、一人旅の女性も安心して宿泊できる隠れ家的ゲストハウス。大正時代に建てられた商家の邸宅をオーナー自ら改装。女性専用ドミトリーや男女混同ドミトリー、個室も完備。



【本件に関するお問い合わせ先】

伊勢市情報発信センター 東京広報事務所担当：稲垣・高桑・大迫

TEL：03-6821-4053 FAX：03-5572-6065 MAIL：ise_tokyo2016@vectorinc.co.jp

伊勢 「ディープな伊勢」スポット情報：二見エリア

伊勢志摩サミットで注目されている伊勢。
意外とまだまだ知られていない、通向けのディープな情報をまとめてご紹介します。

二見エリア 伊勢神宮を参拝する人たちが身を清めてきた風光明媚な海のまち

かつて伊勢神宮を参拝する人たちが身を清める場所として、また、神宮参詣者たちの宿泊場所としても栄えた名勝二見浦。JR二見浦駅から二見興玉神社まで続く夫婦岩表参道(旅館街)には、今では珍しい木造三階建ての純和風旅館が軒を連ねるほか、明治創建当時の面影を残す賓日館や二見浦随一の観光名所として有名な夫婦岩が佇むなど、旅情を誘う風景が多数あります。

観光

賓日館(ひんじつかん)

明治20年に二見館として建設され、伊勢神宮に参拝される賓客が宿泊された由緒ある建物。現在は資料館として一般公開されている。120畳の大広間や輪島塗で装飾された床の間がある御殿の間などを見ることができる。



観光

夫婦岩(めおといわ)表参道(旅館街)

夫婦岩表参道(旅館街)は、趣のある旅館が建ち並ぶ懐かしい街並みが有名。松林が美しい二見浦海岸沿岸には伊勢神宮への参拝者をもてなすために賑わっていた旅籠や餅屋の当時の面影が今でも残る。



夫婦岩表参道



夫婦岩(めおといわ)



二見興玉神社
(ふたみおきたまじんじゃ)

【本件に関するお問い合わせ先】

伊勢市情報発信センター 東京広報事務所担当：稲垣・高桑・大迫

TEL：03-6821-4053 FAX：03-5572-6065 MAIL：ise_tokyo2016@vectorinc.co.jp